

食と農の科学館は、農業・食品産業技術総合研究機構農研機構をはじめとする、農林水産研究をおこなう国立研究開発法人の成果を紹介する施設です。
館内では、「食と農の大切さ」をお伝えすると共に、日本の農林水産業発展のために研究開発された、最新の技術や成果を、パネルなどで紹介しています。

食と農の科学館 展示 研究機関



- 国立研究開発法人 農研機構 各研究機関
- 他の国立研究開発法人

利用案内

開館時間 9:00~16:00
休館日 年末年始
臨時休館あり（お問い合わせください）
入館料 無料
駐車場 有り
※団体の場合、バス等で来られる場合には事前予約をお願いいたします。

交通案内

電車・バスでお越しの方
※いずれも「農林団地中央」バス停下車 食と農の科学館まで徒歩約5分

◎つくばエクスプレス みどりの駅下車
→ 関東鉄道バス
農林団地経由 土浦駅行き に乗車
(約15分)
※土日祝日は運休

◎つくばエクスプレス つくば駅下車
→ つくバス 南部シャトル
荖崎老人福祉センター行き に乗車
(約20分)

◎JR常磐線 牛久駅西口下車
→ 関東鉄道バス
谷田部車庫／筑波大学病院 行き
のいずれかに乗車
(約20分)



お車でお越しの方
◎常磐自動車道 谷田部ICより約5キロ
◎圏央道 つくば牛久ICより約4キロ



食と農の科学館

〒305-8517 茨城県つくば市観音台3-1-1
電話：029-838-8980 FAX：029-838-8982
<http://www.naro.affrc.go.jp/tarh/>



[2017.10.]

農業

食

環境

技術

食と農の科学館

Tsukuba Agriculture Research Hall

研究成果や新しい技術を知ろう

農業、林業、水産業、そして食料、環境などについて、研究機関ではさまざまな研究を行っています。それぞれのコーナーでは、研究成果や新しい技術をパネルなどでご紹介します。また、昆虫や土壌の特別展示コーナーもあります。

① 食料安定供給研究

食料の自給率向上と安定供給の実現や、生産力の強化と安全な農産物を生産するための研究開発



③ シーズ創出研究

動植物・昆虫などの能力や性質を農林水産・食品分野に利用するバイオテクノロジーに関する研究開発



④ 地球規模課題対策研究

農業分野における地球温暖化適応技術の研究開発、開発途上地域における技術開発研究



⑤ 様々な農林水産研究

農業生産のための農業用施設や、農林水産資源の保安全管理技術開発、バイオマスの利用活用推進のための研究開発

② 農業付加価値化研究

新たな付加価値を生み出す高品質な農産物・食品の研究開発



⑥ 震災復興研究

原発事故の影響を受けた地域で、営農を再開し、安全な農産物を提供するための農地土壌の除染技術や農作物に放射性物質が移行しないよう制御するための技術開発



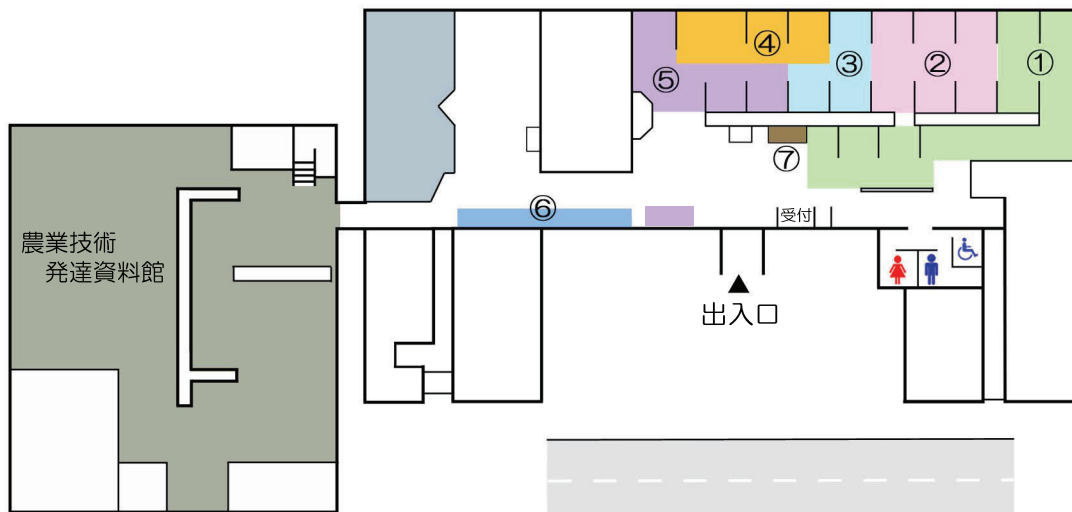
⑦ 大型ディスプレイ

米の栽培技術や無人農作業ロボットなど、農研機構が開発した様々な研究成果について、分かりやすい映像で紹介していきます。



昔の農業を知ろう

農業技術発達資料館では日本の農業の発達を支えてきた農具などを展示、解説しています。実際に使われてきた貴重な農具を見ることができます。



作物見本園



展示室の様子

作物見本園で植物を観察しよう

今ではあまり見られなくなった作物、世界的に重要な作物を、春から秋にかけて約100種類栽培しています。

